

お問合せ

一般社団法人 びらとり観光協会／平取町役場観光商工課
 〒055-0107 北海道沙流郡平取町本町28
 TEL(01457) 3-7703 FAX(01457) 2-2277
 E-Mail suzuran-kanko@town.biratori.lg.jp



「イランカラテ」とは、アイヌの人々のあいさつ、こんにちは。「あなたの心にそっとふれさせていただきます。」という温かい思いが込められた、これから北海道のおもてなしの合言葉です。

2023.5





幸せをもたらす花「すずらん」の咲くまち

A town renowned for its cheerful Lily of the Valley flowers.

厳しい寒さに耐え、北国に再び春がやってきたことを報せる
すずらんの花言葉には、幸せの訪れ、純粋、などがある、
ロマンチックな花です。



日本一の広さを誇る すずらん群生地

Japan's largest Lily of the Valley colony.

かつて全滅の危機に瀕したすずらんを保護管理し、10年の歳月をかけ自然の状態に回復させました。白樺の林と鮮やかな緑の野に咲き乱れ、さわやかな甘い香りが約15ヘクタールにわたって広がり、平取の群生地は、その規模と美しさで日本一といわれています。

溪流釣りで有名な 川魚の宝庫「沙流川」

The Saru River is popular with anglers for its rich fish population.

日高山脈を源とし、日本一の清流にも選ばれたこともある川です。沙流川は、ゆったりとした自然をそのままに魅力的な川で、上流はオショロコマ、下流はウグイ、その他にもヤマメ、ニジマスなど、釣りのメッカとしても、よく知られています。



日高山脈の最高峰「幌尻岳」 高山植物が美しい大自然の庭園

Mt.Poroshiri, the highest of the Hidaka Mountains, provides a natural garden environment with beautiful alpine plants.

幌尻岳は標高2,052m。アイヌ語で「ポロ(大きい)シリ(山)」を意味し豊富な動植物と多彩な自然環境を有した美しい山です。山頂からは日高山系の山々が一望でき、魅力的な山として登山者に高い人気があります。



自 然

N a t u r e

大 自 然 を 满 噫 で き る 平 取 町



北海道を象徴する放牧風景が 見られる町営牧場

A municipal farm with typical Hokkaido scenes of cattle grazing.

町営牧場は、すずらん群生地に隣接しています。特産のびらとり和牛が飼育されていて、詩情豊かな放牧風景は、北海道を代表する風物詩といえるでしょう。



アイヌ文化と伝統

沙流川の自然と共に生きてきた人々の歴史



平取町アイヌ工芸伝承館 ウレシパ

Biratori-cho Ainu folklore house of arts and crafts
URESPA

アイヌ工芸の伝統が息づく「匠の道」第一線の工芸家の技術に触れることができ、工芸家を志望する人たちが技術を学び、観光で訪れたり町民が気軽に工芸を体験できる場として様々な体験プログラムを提供しています。



平取町アイヌ文化情報センター (二風谷工芸館)

Nibutani Ainu Culture Information Center

ここでは木彫りや刺繡なども体験することができます。講師が丁寧に指導いたしますので、お気軽に挑戦してみてください。アイヌ工芸品の展示販売もしています。



旧マンロー邸

Historical House of Dr. Munro

英國出身の考古学者・人類学者のN.G.マンロー博士は、アイヌ文化研究のため二風谷に移住し、研究のかたわら医師として奉仕活動に生涯を捧げました。住宅兼診療所は現在、北海道大学文学部二風谷研究室として活用されています。



萱野茂二風谷アイヌ資料館

Kayano Shigeru Nibutani Ainu Museum

故萱野茂氏が約半世紀にわたって大切に集めてきたアイヌの伝統的生活用具をはじめ、世界の先住民族の民具や絵図1000点以上を展示しています。

沙流川歴史館

Historical Museum of the Saru River



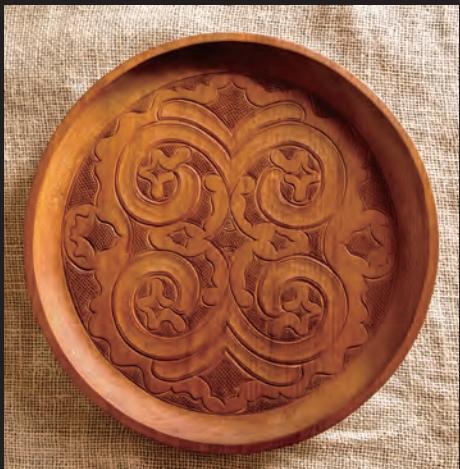
平取町内で発掘された旧石器時代からアイヌ文化期に至るまでの出土品を収蔵展示しているほか、沙流川の自然や人との関わりを楽しく学べます。

先住民族アイヌの
文化に学ぶ、
エコロジーの原点。





二風谷イタ Nibutani ita



二風谷イタは沙流川流域に伝わる木製のお盆です。モレウノカ(うずまき・の形)やラムラムノカ(ワロコ・の形)などのアイヌ文様が施されています。

二風谷アットウシ Nibutani attus



沙流川流域に伝わる樹皮の纖維でできた織物です。オヒヨウ等の内皮から作った糸で機織りされています。水に強いことや通気性に優れていることに加え、独得の風合いをもつていてることが特徴であり、着物や半纏、前掛け、帯、小物等が作られています。

ア イ ヌ 工 芸 品

二風谷アイヌ「匠の道」

Nibutani Ainu Takumi no Michi

アイヌ文化発信の地である平取町の二風谷地区にある「匠の道」では、代々受け継がれたアイヌ工芸の技を体感できます。工芸館では、木彫品や樹皮で織った織物、文様を刺繍した布製品を実際に手に取り、購入することもできます。また工芸体験も行っています。



民芸品のお土産品

工芸体験の様子



伝説

Legend

【義経神社】幕府の探検家、近藤重蔵が義経公を崇拝するこの地の民族のために寛政11年に像を作らせ、御神像として寄進安置したことを始まりとし、明治9年に村社の指定を受けたものです。

【義経公園】義経神社境内を中心とした美しい自然に恵まれた公園です。周辺の緑を映す弁慶池に展望台、遊歩道、あずまや、駐車場を整備し、爽やかな自然公園として広く親しまれています。



初午祭 Hatsuuma Festival

馬産地平取ならではの恒例儀式
義経の故事に由来する「初午祭」

義経公がその愛馬を大切にしていてことから、義経神社では馬体安全と必勝祈願の儀式を毎年2月の初午の日に執り行っており、古式ゆかしい厳粛な行事で、馬産地平取ならではの祭事です。

日本的情緒あふれる風物詩
「義経神社例大祭」

Yoshitsune Shrine Festival

白装束を身にまとい神輿を担ぐ伝統の義経神社例大祭は、毎年8月14日から16日に行われる情緒あふれるの夏のお祭りです。



義経神社／Yoshitsune Shrine



義経資料館／Yoshitsune Museum

【義経資料館】源義経公にまつわる伝説は北海道でも数多く、ここ平取町にも記録が存在します。義経公は文治5年、平泉の変で自決したことになっていますが、蝦夷地へ渡り日高ピラウトル(平取)に来て、アイヌ民族を守り、判官カムイと尊称されたのち、家臣らとともに大陸へと渡ったことなどが資料に残されています。



義経公園に咲くヒトリシズカ
Siebold (*Chloranthus japonicus*)
in Yoshitsune Park



振内鉄道記念館
Furenai Railway Memorial Hall



歴史

History

鉄道の魅力が
いっぱい
実物のD51も
見られます

【振内鉄道記念館】
旧国鉄富内線の歴史を伝える鉄道用具や振内駅構内のジオラマ等を展示。公園にはD51蒸気機関車も展示しています。



縁結び夫婦石
Enmusubi Meoto (married couple) rocks

数千年の時を経てふたつの石がひとつに

昭和48、49年に沙流川上流、それぞれ別の場所で発見された二つの石は、もともと一つの大きな石で数千年の歳月を経て一体になったことから、縁結びのご利益のある「縁結び夫婦石」としてまつられるようになりました。

びらとりで遊ぶ

Activity

びらとりに広がる大自然を楽しもう！

自然林に囲まれた
清々しいコースが魅力。
「平取カントリー倶楽部」
Biratori Country Club

北海道でも比較的温暖で雪が少なく、3月中旬から12月中旬までのプレーが可能です。アップダウンなど変化に富んだ通称「弁慶コース」と、平坦ながらうねりのある、通称「義経」コースの2タイプをお楽しみいただけます。

北海道の大自然を感じる 「ニセウ・エコランド」

オートキャンプ場は、ゆったりとしたスペースを確保し、手軽に利用できるバンガローもあります。ほかにもパークゴルフやフィッシング、野生ホタルの観賞などが楽しめます。



▲オートキャンプ場



▲フットパスコース

ニセウ川に隣接した 釣り堀で釣った魚に舌鼓

Niseuen 「仁世宇園」

沙流川の支流・ニセウ川は昔からヤマメの生息地として知られています。釣り堀では持ち帰りもできますが、その場で、刺身や塩焼き、唐揚、南蛮漬け等に料理してもらうのがおすすめです。



▲仁世宇園の料理
▼釣り堀

英国人女性旅行家 イザベラ・バードが辿った道

本町地区には、彼女が歩いた「義経神社」までの道があります。フットパスコースでは義経神社まで続く道も楽しみながら散策できます。

レジャーと温泉

*Leisure &
Hot Springs*



Nibutani Family Land



1ヶ所すべてが楽しめる
自然豊かな遊びの空間
「二風谷ファミリーランド」

オートキャンプ場、パークゴルフ場、テニスコート、バッテリーカーなど遊具もあり、とにかく楽しさ満載。

びらとり温泉「ゆから」

Yukara Hot Spring in Biratori

“湯から”始まる幸せ

二風谷ファミリーランドにあるびらとり温泉。たっぷり遊んだ後に、ゆっくりと温泉をお楽しみください。館内にはレストランや休憩所、お土産コーナーの他、宿泊施設やグランピングも併設しております。ぜひご利用ください。



アウトドア派に話題！車のままで気軽にキャンプ! 「オートキャンプ場」

Auto-camping site

「二風谷ファミリーランド」には、車ごと乗り入れができるオートキャンプ場があり、テントサイトには炊事施設やトイレも完備。

特産品・お土産

Local products and gifts

びらとり和牛 Biratori beef

大自然と気候条件に恵まれた環境で育てられた安全なびらとり和牛は「黒毛和種」という種類で、柔らかく口の中でとろけるおいしいお肉です。



びらとりトマト Biratori tomatoes

出荷量全道一を誇る平取産のトマト。桃太郎という種類で甘みに富み、日持ちがよく病害虫防除の回数が少ない安心・安全なトマトです。



ニシパの恋人 NISPA'S LOVER

完熟するまでじっくりと育てられた、甘くおいしい平取産トマトを原料に製造されているシリーズです。



ふるさと納税のお申込みはこちらから▶
<https://www.furusato-tax.jp/city/product/01602>



びらとりのイベント

2月初午 ── 義経神社初午祭 Yoshitsune Shrine Hatsuma Festival

【会場】義経神社

その年の最初の午の日を初午と呼びます。義経神社では毎年、初午の日に鬼門へ馬上から破魔矢を射る「矢刺しの神事」により、その年の邪気を祓います。



2月上旬 ── 全道PKグランプリ All-Hokkaido PK Grand Prix

【会場】二風谷ファミリーランド

小学生から大人まで男女問わず参加できる雪上のPK大会です。昼食にはびらとり和牛のバーベキューを堪能できます。優勝チームには、びらとり和牛が贈られます。



6月上旬 ── すずらん観賞会 Lily of the Valley Viewing

【会場】芽生すずらん群生地

平取町の町花「すずらん」。幌尻岳のふもとにある野生の群生地は日本一の広さを誇っています。特産品コーナーも併設され、家族揃ってお楽しみいただけます。



8月14日~16日 ── 義経神社例大祭 Yoshitsune Shrine Festival

【会場】義経神社

白装束を身にまとい、神輿を担ぐ伝統の義経神社例大祭は、お盆の帰省客を交えて盛大に繰り広げられる趣あふれる平取の夏のお祭りです。



8月下旬 ── チサシケ Cip-sanke

【会場】二風谷地区沙流川周辺

アイヌ語でチサシケとは「舟おろし」を意味し、古来から伝わる技法で作られた舟を進水させる儀式です。沙流川で行われる伝統行事となっています。



9月中旬 ── びらとり食の祭典 Biratori Food Festival (和牛・トマトまつり)

【会場】二風谷ファミリーランド

二風谷ファミリーランドを会場に趣向を凝らした催して、びらとり和牛のバーベキューや特産品のトマト即売など、活気あふれる平取町最大のイベントです。



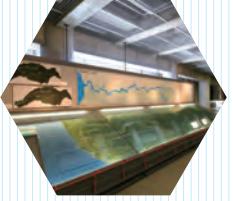
Biratori Map



二風谷アイヌ文化博物館
Nibutani Ainu Culture Museum
平取町字二風谷55
☎ (01457) 2-2892



平取町アイヌ工芸伝承館
「ウレシパ」
Biratori-cho Ainu folklore
house of arts and crafts URESPA
平取町字二風谷77-14
☎ (01457) 3-7501



沙流川歴史館
Historical Museum of the Saru River
平取町字二風谷227-2
☎ (01457) 2-4085



平取カントリー倶楽部
Biratori Country Club
平取町字荷菜48-1
☎ (01457) 2-2834



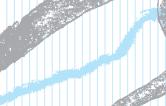
二風谷ダム
Nibutani Dam

平取町役場
Biratori Town Hall



至厚真
至むかわ

荷菜



さるば
去場



紫雲古津

至富川

義経神社
Yoshitsune Shrine
平取町本町119-1
☎ (01457) 2-2432

義経資料館
Yoshitsune Museum
☎ (01457) 3-7703 (役場観光商工課)

川向
かわむかい
萱野茂
二風谷アイヌ資料館
Kayano Shigeru
Nibutani Ainu Museum
平取町字二風谷79-4
☎ (01457) 2-3215

二風谷ファミリーランド
Nibutani Family Land
ひらとり温泉「ゆから」
Yukara Hot Spring
平取町字二風谷94-8
☎ (01457) 2-3807 (ファミリーランド)
☎ (01457) 2-3280 (ひらとり温泉)



ノカピライウォロ・
ビジターセンター
Nokapira iwor visitor center
沙流郡平取町芽生84-7
☎ (01457) 5-5266



市街地から車で約40分
芽生すずらん群生地
Lily of the Valley colony
平取町字芽生



市街地から車で約25分
振内鉄道記念館
Furenai Railway
Memorial Hall

平取町振内町151-45
☎ (01457) 3-3211



市街地から車で約35分
ニセウ・エコランド
Niseu Ecoland
平取町字岩知67-6
☎ (01457) 3-3188



幌尻岳
Mt.Poroshiri
至日高
にせう
仁世宇
ふれないと
振内町
沙流川
いわちし
岩知志



ビラッキー



【なまえ】 ビラッキー

「be lucky」=「ラッキー！」ついてる！一緒に写真を撮ると幸せになれるってウ・ワ・サ

【せいべつ】 ヒ・ミ・ツ

【たんじょうび】 7月1日 ※開町日

【せいいかく】 好奇心いっぱいいで、食いしん坊

【とくぎ】 さわったトマトが甘くなる…(気がする)

【こうぶつ】 トマト、和牛、黒豚
※妖精なので共食いではありません。

【くちぐせ】 イランカラッテ
アイヌの人々のあいさつで「こんにちは」という意味だビラ

【自己紹介】

好物のびらとりトマトを食べ過ぎて赤くなったトマトの赤い丸い体に、しっぽはスズラン。豚の鼻、牛の角を持つ妖精のビラッキーだビラ。